



うちだっ子

重点目標

チャレンジいっぱい 笑顔いっぱい

令和5年度2学期末教育活動児童・保護者アンケート結果について

2学期の教育活動アンケートへの御回答をありがとうございました。アンケートの集計結果をお知らせします。なお、表の「比較」は、「昨年度」「1学期」と比べて両方上がった、または等しい項目は「◎」、新規項目で「1学期」と比べて上がった項目は「○」、「1学期」より上がったが「昨年度」より下がった項目や「昨年度」より上がったが「1学期」より下がった項目は「△」、両方下がった項目は「▲」で表しています。また、定めた目標値を上回っている場合は太字で表しています。質問項目に番号に○がついているものが本年度に目標数値が定められている項目です。

質問項目	児童（肯定評価割合）				保護者（肯定評価割合）			
	昨年度	1学期	2学期	比較	昨年度	1学期	2学期	比較
1 学校が楽しい	93%	92%	89%	▲	96%	96%	90%	▲
② みんなで何かをするのが楽しい（強肯定目標値85%）	97%	79%	94%	△	98%	97%	89%	▲
③ 授業に主体的に取り組んでいる（目標値90%）	91%	95%	97%	◎	86%	91%	85%	▲
4 授業がよくわかる	95%	93%	90%	▲	87%	85%	84%	▲
5 学校に信頼することのできる先生がいる	95%	95%	93%	▲	90%	84%	83%	▲
6 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある	82%	81%	88%	◎		53%		
⑦ 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う（目標値90%）	92%	93%	90%	▲		81%		
⑧ 集団の課題や目標に対して、進んで行動することができる ※新規項目（目標値85%）		94%	96%	○			98%	
⑨ 学級のよいところや課題がわかる。※新規項目（目標値90%）		95%	97%	○			89%	
10 進んで運動している	90%	89%	89%	△	81%	79%	77%	▲
11 「だいじそうじ」を頑張っている	99%	96%	92%	▲				
12 授業では、コンピュータなどのICT機器をどの程度使したか			94%					
13 授業でタブレットを使って調べ学習を行った（3年生以上）※新規項目			96%					
14 授業でタブレットを使って自分の考えを表現したり、友達と意見の交流をしたりした（3年生以上）※新規項目			89%					
15 学校は、教育方針・活動の様子や状況を家庭や地域に伝えている					95%	92%	93%	○
16 学校は、家庭や地域と連携した教育活動を行っている					96%	94%	87%	▲
17 学校は、相談や話ができる雰囲気になっている					95%	91%	84%	▲
18 学校は、学びの場にふさわしい環境づくりがなされている					97%	89%	84%	▲

※数値は「毎日」「週2、3回」使用したと回答した児童の割合です。

※ 昨年度の項目は、令和4年2学期末の集計結果です。

1 本年度、特に力を入れてきた項目について

(1) 「座談会」で高めたコミュニケーション能力を授業で活用

7 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができていると思う。	90%
--	-----

本校では、本年度より、毎週水曜日に「座談会」の時間を設け、定められたテーマで話し合いをしています。グループでの話し合いの方法は様々ですが、隣同士や班ごとなどで友達とのコミュニケーションを図るように計画されています。2学期後半には、グループのメンバーで意見を一つに決める話し合いにも取り組んできました。座談会で獲得したコミュニケーション能力は授業でもグループ学習やペア学習などの場面において活用されています。今後も対話を中心とした学習を継続し、子供たちのコミュニケーション能力を引き出し、高めていきます。



授業で対話をする様子（3年生）

(2) 学級目標に向かった取組

8 集団の課題や目標に対して、進んで行動することができる。	96%
-------------------------------	-----

各学級で「学級目標」を定め、学級目標に向かって学習に取り組んでいます。授業や生活の場面で子供たちは常に「学級目標」に対しての評価をしながら自分たちの授業や生活を振り返っています。学級としての振り返りはもとより、個人的にも今日の授業に対して自分の取組はどうだったかを振り返ることにより、自分を客観視しながら、よりよい授業づくりに向けて日々取り組んできました。子供たちの1学期の学校評価数値が上がったことから「学級目標」に対する子供たちの意識の向上が伺えます。子供たちの学習過程を大切にしながら価値付けをしていくことで、子供たちの自己肯定感の向上も図っていききたいと思います。

(3) 集団を客観視し、生活に生かす

9 学級のよいところや課題がわかる	97%
-------------------	-----

上記（2）のように「学級目標」を意識した取組や振り返りができるようになり、1学期の目標数値をさらに上回る結果となりました。ここで大切なのは、学級の長所と短所がわかるということです。各学級では、ステージや月ごとに自分たちの活動を振り返る時間を設けています。学年の発達の段階によって振り返るスパンは様々ですが、自分たちのクラスが今どのような状況なのか、課題は何かを把握することで、学級目標の達成が近付きます。3学期は1年のまとめの時期になります。また、次年度へと繋がる大切な時期でもあります。学級の課題を明らかにしながら、学級の良さや友達の良さを感じながら、自分の成長を振り返り、支えてくれた人や物に対して感謝の気持ちが芽生えるような取り組みをしていきます。

2 全体を通して（目標値の達成）



12/15 ソーラン引継ぎの会

本校が年度当初に目標に定めていた5項目のうち4つの項目において目標値の達成ができました。

コロナ禍で昨年度まで全体の参集方式ができなかったソーランの引継ぎ会も本年は3年ぶりに実施することができました。当日に向けて、子供たちの取組が光りました。改めて、目標を達成するために努力するうちだっ子の素晴らしさを感じることができました。当日の運営に当たった体育委員会の態度も大変立派でした。参観に駆けつけてくださった保護者の皆様ありがとうございました。

重点目標「チャレンジいっぱい 笑顔いっぱい」の内田小になれるよう、今後も工夫や努力を続けていきます。御家庭でもお子さんから学校生活の話をよく聞いていただき、温かい声かけ、チャレンジを勇気付ける励ましをよろしくお願ひします。

貴重な御意見をありがとうございました。今後の内田小の教育活動へ生かしていきます。